

2017年5月9日
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社**13歳女子の超“ワケあり”人生を描いた全米大ヒットドラマ
“思春期あるある”に、全米ティーンが共感
新番組「アンディ・マック」****Dlifeにて、5月12日(土) 無料初放送スタート
毎週土曜19:30~20:00**

全国無料のBSテレビ局・Dlife(ディーライフ/チャンネル番号:BS258)は、13歳の女の子アンディの“ワケあり”人生をドラマチックに描く全米大ヒットドラマ「アンディ・マック」を、5月12日(土)19:30より無料初放送します。

13歳=ティーンエイジャー。アメリカ人にとって節目となる歳の誕生日に明かされた衝撃の事実！

主人公は13歳の誕生日を迎える女の子、アンディ・マック。ティーンエイジャーになる重要な誕生日に衝撃的な事実を知られることから物語が始まります。ずっと姉だと思っていたベックスは、なんと実の母親だったのです！

家族に長年の秘密を打ち明けられ、アンディの平凡だった人生は一変。ジェットコースターのようなエキサイティングな毎日がスタートします。本作では、そんなワケあり家族や親友たちに囲まれたアンディが、ティーンならではの恋や友情、家族の悩みを経験し、自分らしい生き方を模索し成長していく様子が描かれます。

誰もが経験したことのある“思春期あるある”に共感！全米ではNo.1ヒットスタート！！

全米大ヒットの理由の1つに、13歳のアンディが、まさに等身大であることが挙げられます。親や家族との関係、学校、友情、恋愛にストレートに向き合う姿が心に響くと同時に、誰もが経験したことがある思春期の複雑な思いは、幅広い年代から共感と支持を得ています。本作はアメリカで2017年4月に放送開始し、放送から5週目にして、放送・3日間録画・デジタル配信なども含め約4000万人が視聴し、今年No.1ヒット(ガールズ、6-11歳キッズ、9-14歳ティーン)を記録しました。

日本での無料初放送に向けて主演 Peyton Elizabeth Lee から、日本のファンに向けてメッセージが届きました。



ティーンエイジャーの成長と自分探しを描くドラマだから、誰でもキャラクターと自分を結び付けられると思います。自分の存在について考える時期はみんなくる。私ができるアドバイスは“自分らしくあること”。

日本にはまだ行ったことがないから、すごく行きたいと思っているの！ドラマを楽しんでくれるファンが世界中にいることが嬉しいな。みんな、大好きだよ！

写真: Peyton Elizabeth Lee (アンディ役):

話題のドラマシリーズ「アンディ・マック」に、是非ご期待ください。